

埼玉県民の皆様へ

本村では、昨年3月11日の東北地方太平洋沖地震で発生した津波により、全世帯のおよそ3分の1程度の世帯が全壊・大規模半壊等の被害を蒙り、また、多くの尊い人命が失われました。津波は村中心部に在る役場庁舎にも押し寄せ、村内は一面ガレキの山で原野と化すなど甚大な被害を蒙ったところです。このような状況であったことから、膨大な量のガレキが発生し、自力での処理は困難な状況となっています。また、自力で処理する場合は、数十年以上はかかる見通しであり、どうしても県内外の支援をお願いせざるを得ない状況となっています。

このガレキの処理が進まない事が、復旧・復興の大きな妨げとなっています。また、本村の住民はガレキの山を見ては被災当時を思い出して心を痛める日々も続いております。

このような状況の中、埼玉県におきましては、がれきの受入れを前向きにご検討を頂いていることに対しまして、衷心より感謝申し上げますとともに、埼玉県民の皆様にも本村の窮状をご理解頂き暖かいご支援をお願い申し上げます。

我々といたしましても、怠ることなく一日も早い復興に向け努力して参りますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

岩手県野田村長 小田祐士